

福祉施設支援&地域貢献の新しい取り組みのクレーンゲーム 【毎日焼きたて！パンキャッチャー】

4月1日の取り組み開始から約2カ月

購入支援させて頂いたパンの数が3000個を突破!!

「笑顔創造」を企業理念とする株式会社東洋(代表取締役:中村秀夫/本社:埼玉県北本市 以下、当社)は、運営する、クレーンゲーム設置台数が約350台のクレーンゲームの設置台数でギネス世界記録に認定された、元祖・世界一のゲームセンター『エブリデイ行田店(埼玉県行田市)』にて、2021年4月1日(木)より、福祉施設支援のクレーンゲーム【毎日焼きたて！パンキャッチャー】を展開しており、5月23日(日)で、購入支援させて頂いたパンの総数が合計3022個となり、3000個を突破致しました。



↑福祉施設併設のパン工房「パン・ド・ノア」内



↑「毎日焼きたて！パンキャッチャー」の台の写真



↑現在使用させて頂いている
カレーパン(左)とチョコチップメロンパン(右)

この福祉施設支援クレーンゲーム【毎日焼きたて！パンキャッチャー】は、エブリデイ行田店の近くにある福祉施設に併設の『就労支援のパン工房』パン・ド・ノアさんから、「コロナ禍で売り上げが下がってしまったので駐車場でパンの販売をさせて頂けませんか?」と、頂いた1件のご相談に、「クレーンゲームで使用させて頂く方がより多くの個数を消費できるのでは?」とエブリデイ行田店の店長五十嵐がご提案させて頂いたのをきっかけに誕生した取り組みで、毎朝生地から作られた、無添加で、材料にもこだわった安心・安全な手づくりパンを仕入れ、クレーンゲームの景品として使用させて頂き、その商品購入を通じて支援させて頂く新しい取り組みです。

この取り組みが始まってから約2カ月、これまで、多くのお客様にこの取り組みに対してご支持頂き、日によっては、その日仕入れた分が開店から2時間ももたずに完売するなど、連日大盛況となっております。4月下旬から、5月の中旬頃のゴールデンウィークの前後の期間では、『チョココロネがお子様に人気なので、いかがですか?』とご提案頂き、当社もファミリー層のお客様が多いため、取り組みスタート時の「あんパン」と「メロンパン」から、取り扱わせて頂くパンのラインナップを第2弾として「チョココロネ」と「ミルクコロネ」に変更させて頂いておりました。現在は、気温も高い日が多くなってきて、チョコが溶けてしまいやすいため、第3弾として、現在は「カレーパン」と「チョコチップメロンパン」を購入支援させて頂いております。

当初、この取り組みを始めるにあたり、製造や物流の問題、賞味期限の問題など、お互い様々な課題がありましたが、福祉施設支援クレーンゲーム【毎日焼きたて！パンキャッチャー】が、障がいを持った方の自立や就労支援、働き口や生きがいを守るためにも、また同じ埼玉県にある企業としても、社会福祉と地域に貢献出来る1つのモデルケースになればと考え、今後も課題を解決し、このような取り組みを継続していければと考えております。

【ご連絡・お問い合わせはこちら】

会社名:株式会社東洋

広報担当者: 緑川裕一 (みどりかわゆういち)

広報部直通電話: 080-6858-9626

広報担当メール: midorikawa@everyday.co.jp

住所(本社): 埼玉県北本市中丸9-211

電話番号: 048-593-0999

FAX番号: 048-593-0997

コーポレートサイト: <https://ev-toyo.com/>

エブリデイ行田店 HP: <https://ufo-everyday.com/>